



認定 NPO 法人 聖地のこどもを支える会
イスラエル・パレスチナ スタディー・ツアー
「平和を願う対話の旅 2017」

募 集 要 項

主 旨 :

イスラエルとパレスチナ?! これを聞いて、日本で暮らすあなたは何を思い浮かべますか? 紛争地、分離壁、検問所、入植地、自爆攻撃、ガザ空爆、貧困など。そんな、暗く悲しいイメージを持つのではないのでしょうか?

実は、イスラエルとパレスチナは、数千年にわたる豊かな文明に培われた歴史を誇る国、美しい大自然に恵まれた国でもあります。それに最近では、イスラエルのベンチャー企業や、めずらしい中東料理や雑貨などポップな面にスポットライトが当たることも増えてきました。

確かに、イスラエルとパレスチナの間では、長年にわたり紛争が繰り返されています。今もイスラエルの軍事作戦、家屋破壊、パレスチナからの自爆攻撃などにより、多くの人々が犠牲となり、人権侵害が行われ、悲しみや憎しみが増幅しています。しかもイスラエルの経済発展に反比例して、パレスチナ側の貧困化が進んでいます。

しかし同時にそれは、普通の人々が食べ、笑い、商いをし、家庭生活を営み、文化を育み、毎日を生きている土地でもあるのです。

「百聞は一見に如かず」 あなたの足で検問所を越え、あなたの目で分離壁を見て、人々の暮らしや心を感じてほしい。死海で泳ぎ、伝統料理に舌鼓を打ち、現地の人々、とくに若者と交流や対話をしてほしい。未来を担う子どもたちの教育現場を見て、平和について考えてほしい。一人でも多くの人々がイスラエル・パレスチナ双方の思いを知り、仲間とともに「平和への希望の道」を探してほしい。

それがこの「平和を願う対話の旅」に込められた思いです。

応募条件 :

1. 当スタディー・ツアーの目的に賛同し、平和に強い関心を持っていること
2. スタディー・ツアー参加後も継続して平和活動に携わる意欲があること
(また今後も当NPO法人の活動に関心を持ち続けてくれることが望ましい。)
3. 事前研修(事後研修)に必ず参加し、その前後に出される課題に取り組むこと
4. 日常会話程度の英語力を有し、積極的にコミュニケーションできること
* 未成年者は、スタディー・ツアーと事前研修への参加、および費用負担に関して、保護者の承諾があること

募集人員 : 学生(18歳以上)・・・10名 社会人・・・4名

実施日程 : 2017年3月2日(木)～3月12日(日) 11日間

訪問地 : エルサレム, ベツレヘム, ヨルダン川西岸地区, 死海, テルアビブなど

プログラム :

- ・学生はホームステイ ※社会人はホテル宿泊
 - ・イスラエル・パレスチナの青年たちとの交流：
対話、交流会、死海へのエクスカージョンなど
 - ・訪問：各種学校（大学を含む）、障害者施設、分離の壁、検問所、難民キャンプ
ホロコースト記念館
ユダヤ教・キリスト教・イスラム教の聖地（嘆きの壁、聖墳墓教会、岩のドーム）
 - ・ボランティア活動も予定
- ※ 上記のプログラムは、状況により変更される場合があります。

参加費 : 学生・・・約 275,000 円、 社会人・・・約 340,000 円

(上記金額は、参加者が 10 名以上の場合です。参加費は 12 月中旬までに確定します。)

- 成田空港からの往復航空券代（燃油サーチャージを含む）、現地の移動費を含む
- プログラムに明記された入場料
- 大人は原則としてホテルに宿泊（個室利用の場合：約 63,000 円追加）
- 上記参加費に含まれないもの
 - ① 事前研修費（宿泊代、食事代、会議室代）
 - ② 空港諸税（約 10,000 円）
 - ③ 海外旅行傷害保険（各自で加入：必須）
 - ④ 自宅から事前研修会場、空港までの往復交通費
 - ⑤ 現地での昼食代（10～20 ドル）
 - ⑥ ホームステイ先への各自のおみやげ代

書類選考

応募方法：参加申込書とアンケート（別紙）をメールにて提出（顔写真も添付）

未成年者のみ、保護者同意書（別紙）に署名捺印の上、面接時に提出

提出先：ispalejpn@gmail.com（件名を「スタディ・ツアー応募（氏名）」と記載）

応募締切：1次募集 **2016年11月14日（月）【必着】**

2次募集 **2016年12月 5日（月）【必着】**

※1次募集で定員に達し次第、応募を締め切ります。

面接

面接日時：**2016年12月11日（日）**午後 ※ 詳細時間は追って連絡します。

面接会場：JICA東京国際センター（東京幡ヶ谷）（予定）

（遠方の方は SKYPE 面接も可：要相談）

スタディ・ツアーに選出された方は、下記の事前研修に参加してください（必須）。

事前研修（2回実施予定）

- 日程 : 1) 2017年1月14日(土)～15日(日)(宿泊予定)
2) 2017年2月11日(土・祝)
- 会場 : JICA東京国際センター(東京幡ヶ谷)(予定)
- 目的 : イスラエル・パレスチナの歴史や文化、紛争の現状について理解を深め、参加者同士の親睦をはかる。
➤ 学生は、必ず参加してください。社会人も、参加をおすすめします。

- 主催** : 認定 NPO 法人 聖地のこどもを支える会(日本)
- 共催** : 財団法人 ヨハネ・パウロ2世財団(イスラエル・パレスチナ)
- 後援** : 独立行政法人 国際協力機構(JICA)(予定)
駐日イスラエル大使館(予定)
駐日パレスチナ総代表部(予定)

当法人の情報

- 名称 : 認定 NPO 法人 聖地のこどもを支える会
- 住所 : 〒164-0003 東京都中野区東中野 5-8-7-502
- TEL/FAX : 03-6908-6571 (携帯) 090-6538-3255
- Mail : ispalejpn@gmail.com
- URL : <http://www.seichi-no-kodomo.org/>